



2010年度第2回 CHRメンタルヘルスセミナー開催要項

この度はご多忙の中「CHRメンタルヘルスセミナー」にお集り頂きまして誠にありがとうございます。

『多様化するうつ病の職場不適應への対応』

- ・開催日時：14:00～16:30
- ・会場：大阪産業創造館

<プログラム>

第一部 講義 『現代型うつ病への対応のポイント』	渡辺洋一郎 精神科医師	14:00～14:30
『就業上の発令のポイント』	中尾文彦 社会保険労務士	14:30～15:00
第二部 事例 『我が社の取組み事例』	株式会社ダスキン 人事部部長 千種秀氏	15:10～15:30
第三部 シンポジウム 『メンタルヘルス問題に企業はどのように対応すべきか』		
～最新の判例にみる事例検討～		15:30～16:15
	コーディネーター：岡田邦夫 産業医専門医	
	シンポジスト：渡辺氏・中尾氏・千種氏	
質疑応答／事前質問へのご回答		16:15～

<配布資料>

(1) 研修テキスト

- 1 『現代型うつ病への対応のポイント』
- 2 『就業上の発令のポイント』
- 3 『我が社の取組み事例』
- 4 『メンタルヘルス問題に企業はどのように対応すべきか』

(2) 講師紹介＋株式会社ダスキン会社概要

(3) 次回セミナーのお知らせ

(4) CHRご案内

(5) アンケート

講師/コーディネーター/発表者プロフィール

■講師■

- 渡辺 洋一郎 (医) 渡辺クリニック院長/日本CHRコンサルティング株式会社 代表取締役会長)
昭和53年川崎医科大学卒業。川崎医科大学精神科学教室人局、同大学講師、神戸アドベンティスト病院心療内科勤務を経て昭和63年渡辺クリニック開設。平成2年渡辺カウンセリングルーム併設。平成9年～大阪大学医学部神経精神科非常勤講師兼任。

＊日本精神神経学会認定精神科専門医、精神保健指定医師、日本医師会認定産業医。

＊日本精神神経学会(評議員)、日本産業精神保健学会(理事)、日本うつ病学会(評議員)

【公職など】

- ・大阪精神科診療所協会 会長
- ・日本精神神経科診療所協会 副会長
- ・厚労省「職場におけるメンタルヘルス対策のあり方検討委員会」委員(平成17年度)
- ・厚労省「メンタルヘルス教育トレーナー養成研修カリキュラム作成委員会」委員(平成18年度)
- ・内閣府「自殺対策推進会議」委員 他

- 中尾 文彦 (エイチ・アール・エム・オフィス 社会保険労務士法人 代表社員)
昭和56年同志社大学法学部卒業、平成5年社会保険労務士登録、平成6年中尾社会保険労務士事務所開設。平成12年有限会社エイチ・アール・エム・オフィスを設立、取締役社長就任。平成17年エイチ・アール・エム・オフィス社会保険労務士法人設立、代表社員に就任。

【公職など】

- ・大阪労働基準局 通勤災害調査員 委嘱(平成6年～平成8年)
- ・大阪府社会保険労務士会 理事(平成9年～平成11年)
- ・大阪府印刷工業組合 労務担当顧問(平成11年～)
- ・財団法人 大阪市水道事業サービス協会 評議員(平成19年～平成20年)

■コーディネーター■

- 岡田 邦夫 (大阪ガス株式会社 統括産業医)
昭和52年大阪市立大学医学部卒業。大阪市立大学大学院医学研究科修了後大阪ガス株式会社産業医、健康開発センター健康管理医長、総括産業医、人事部健康管理センター所長、健康開発センター統括産業医を経て平成18年より大阪ガス株式会社人事部健康開発センター統括産業医。平成6年～大阪市立大学医学部非常勤講師、平成20年～大阪経済大学人間科学部客員教授兼任

＊労働衛生コンサルタント、日本医師会認定産業医、日本産業衛生学会指導医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本体育協会公認スポーツドクター、日本アンチドーピング機構公認DCO

＊日本体力医学会(評議員)、日本産業衛生学会(代議員)、日本臨床スポーツ医学会(評議員)

【公職など】

- ・中央労働災害防止協会「働く人の健康保持増進推進会議」委員(平成 7年 7月～)
- ・日本オリンピック委員会強化スタッフ(医・科学スタッフ)(平成 9年 7月～)
- ・財団法人日本予防医学協会 評議員(平成16年6月～)
- ・NPO法人健康経営研究会理事長(平成18年3月～)
- ・厚労省心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援のための方法等に関する検討委員 他

裏面へ→

■事例発表■

- 千種 秀 (株式会社ダスキン 人事部 部長)
昭和58年入社 サービスマスター事業に配属(現場責任者・室長)
- 平成8年 テッククリーン事業に配属(室長)
- 平成10年 メリーメイド事業に配属(室長)
- 平成15年 人事部に配属(部長)

株式会社ダスキン 会社概要	
数値は2009年度実績	
本社	大阪府吹田市(江坂)
設立	1963年(昭和38年)2月4日
資本金	113億円
連結売上高	1,812億円
チェーン売上高	4,307億円
従業員	2,014名

おそうじ・生活関連サービスやフードサービスなど、日本ではじめて、本格的なフランチャイズシステムを導入し、さまざまな事業を展開してきました。日本全国、地域に根ざした2,400を超える加盟店オーナー（2万2200拠点）と約10万人のお客さま係が暮らしを見つめています。お客さまとふれあいながら、暮らしに役立つよりよい商品・サービスの提供に努めています。

<p>おそうじ・生活関連 サービス</p> <ul style="list-style-type: none">  モップ、マット、空気清浄機などのレンタルサービス ☺  プロの技でキレイをお届けハウスクリーニング ☺  お掃除などの家事の代行家事代行サービス ☺  害虫の駆除・予防管理害虫駆除サービス ☺  お庭や庭木の緑を管理庭木のお手入れサービス ☺ 	<p>フードサービス</p> <ul style="list-style-type: none">  手作りドーナツと飲茶ミスタードーナツ ☺  大人のミスドアンドナンド ☺  カフェオレとベニエカフェデュモンド ☺  新鮮でヘルシーな海鮮丼ザどん ☺  ファミリーとんかつレストラン かつ アンド かつ 	<p>シニアケアサービス</p> <ul style="list-style-type: none">  高齢者生活支援サービスホームインステッド ☺  福祉用品レンタルサービスヘルスレント ☺ 	<p>その他のサービス</p> <ul style="list-style-type: none">  ベビー用品やトラベル用品などの総合レンタル ☺  レンタルとクリーニングユニフォームサービス ☺  コーヒーやおいしい氷をお届けドリンクサービス ☺  自然派化粧品と健康食品ヘルス&ビューティ ☺
--	---	--	---



2011年度 第1回「メンタルヘルスセミナー」のご案内

次回のCHRセミナーでは、早ければ2012年度に義務化される

『定期健康診断に併せてのストレス検査』実施・導入方法と留意点について、同検討会委員メンバーが詳しくお話します。ぜひご参加ください。

厚労省 ～職場におけるメンタルヘルス対策～

『一般定期健康診断におけるストレス検査導入』のポイント

- ・開催日：2011年5月予定
- ・場所：大阪市内
→詳細はあらためてご案内いたします。

○ ストレス検査導入のポイント ○

1. 一般定期健康診断に併せ、ストレスに関連する労働者の症状・不調を医師が確認する。
2. 面接が必要とされた労働者は産業医等と面接を行う。その際は、上記ストレスに関連する症状や不調の状況、面接が必要かについて事業者には知らせない。
3. 産業医等は労働者との面接の結果、必要と判断した場合は労働者の同意を得て、事業者には時間外労働の制限や作業の転換などについて意見を述べる。
4. 事業者は、労働時間の短縮等を行う場合には、産業医等の意見を労働者に明示し、了解を得るための話し合いを行う。

